

CASBEE® 広島

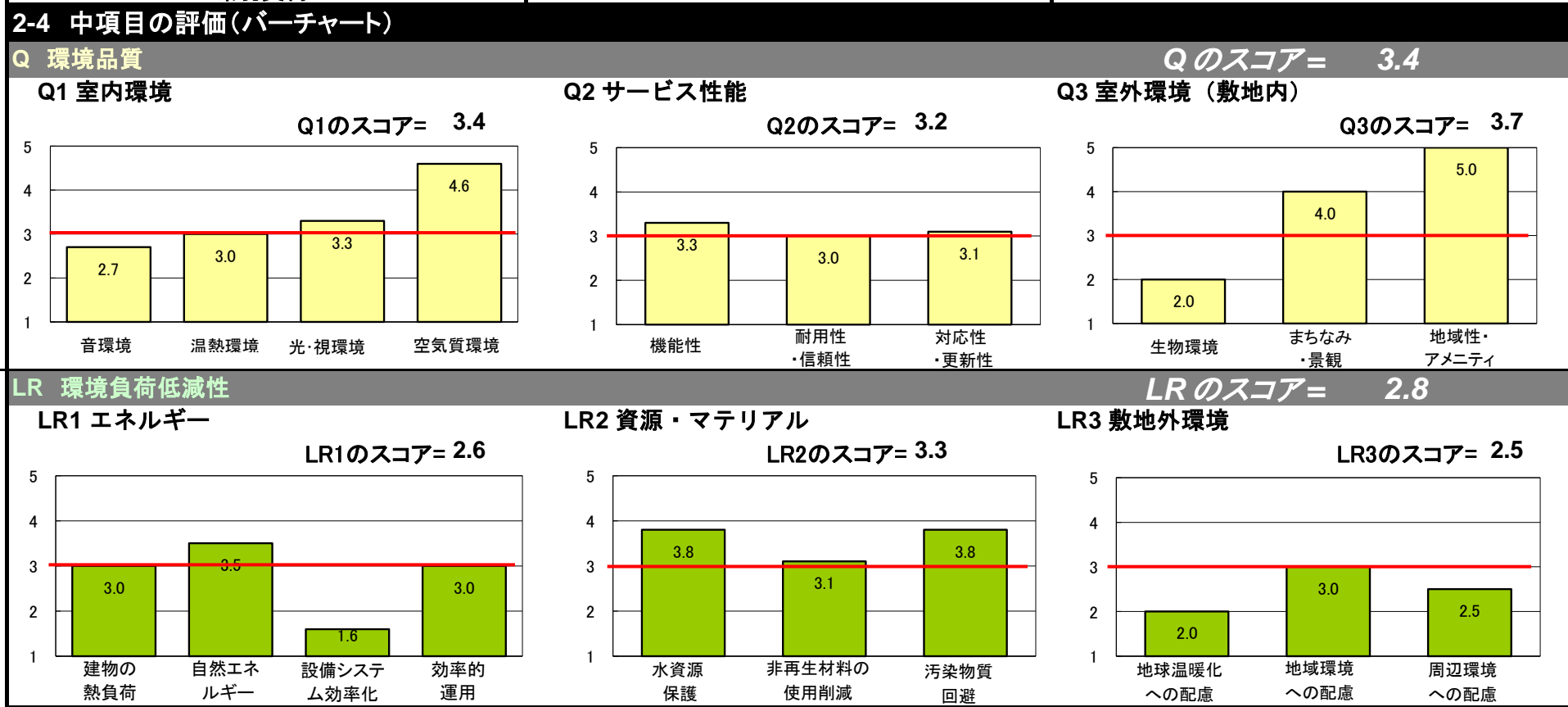
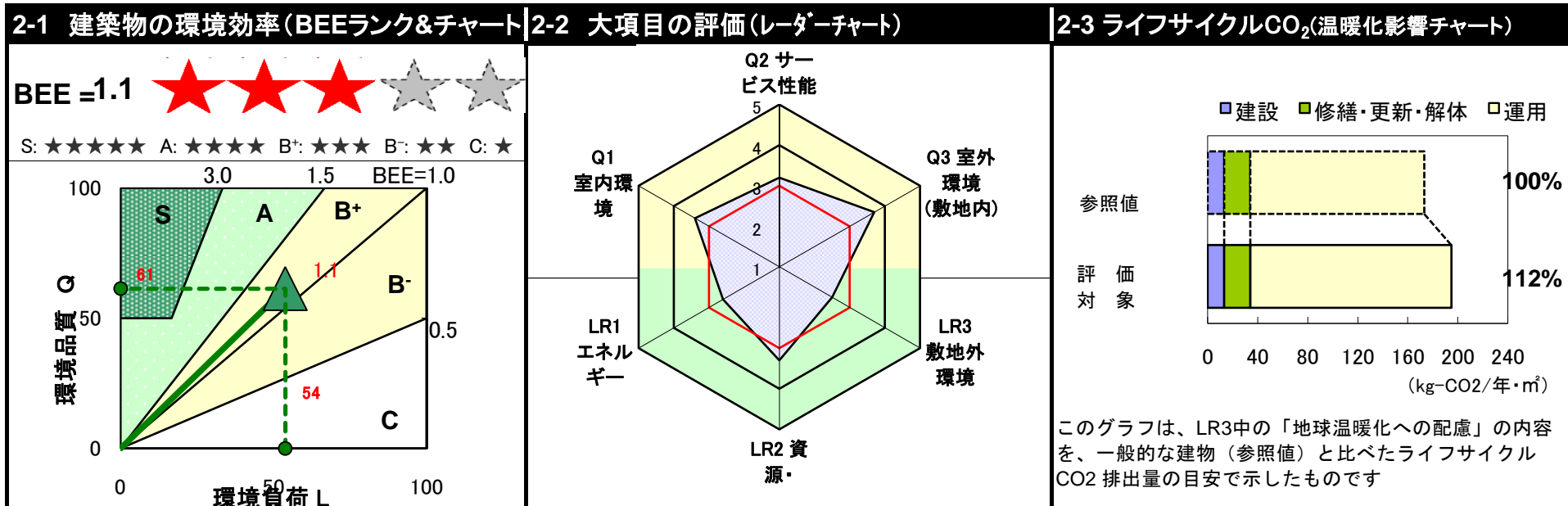
(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮)虹の里 馬木インター	階数	地上2F
建設地	広島市東区馬木三丁目988、989-9、989-150	構造	RC造
用途地域	第一種低層住居専用地域	平均居住人員	184 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2015年3月 予定	評価の実施日	2013年4月25日
敷地面積	9,193 m ²	作成者	植田 知久
建築面積	2,604 m ²	確認日	
延床面積	4,677 m ²	確認者	



3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.8	スコア = 3.1	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 ・緑化整備による地球温暖化対策 ・太陽光発電システムによる自然エネルギーの変換利用 ・節水型の機器・器具を採用 ・雨水貯留槽の設置による節水・灌水対策等に配慮した。	設計の計画上特段に配慮した事項 ・左に同じ ・最大限の駐車場/駐輪場を整備、搬入車両は分離駐車 ・車寄せポーチ、十分な駐車台数を整備 ・雨水貯留槽の設置による節水・灌水対策 ・芝貼りを1,111m ² 設置し緑化及び、ヒートアイランド対策等に配慮した。	設計の計画上特段に配慮した事項 ・内外装仕上材は耐久性と共にメンテナンス容易な材料を採用 ・設備配管材料等は耐用年数の高い材料を採用 ・節水型の器具・機器の採用 ・EPS/PSの適正配置による更新性の向上等に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される